

□ 要請番号 (JL55417B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	G161 体育		個別	交替 3代目	2年	・ 2018/2 ・ 2018/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

高等教育・科学・技術省

2) 配属機関名 (日本語)

NGO ダニコプロジェクト
NGO

3) 任地 (ハラレ) JICA事務所の所在地 (ハラレ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車+徒歩 で 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1981年設立されたNGOで社会福祉機関として登録されている。元々は独立戦争で負傷し身体障害者となった退役軍人を対象に、セカンダリー教育(日本の中学、高校同等)とリハビリの機会を提供すべく開校した。その後生徒の社会参画のため、職業訓練科が増設され、セカンダリー教育と職業訓練が併設された学校として機能している。88年には木工、服飾部門、92年にコンピューター部門、94年に服飾デザイン部門が加わった。過去、コンピュータ技術、体育、服飾のJV(青年海外協力隊)が派遣され、現在は体育のJVが活動中。外務省2013年草の根・人間の安全保障無償にて、ネットボール、バスケットボール、テニスの各コートが整備された。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は、身体に障害がある生徒と健常者が一緒に教育・訓練を受けるシステムを導入している。体育授業においては障害がある生徒の参加できるアクティビティやゲームが限られ、体育活動に参加することが困難な生徒が大勢いる。前任者JVは体育の授業を通して、障害がある生徒でも参加可能な運動やゲームを紹介したりして、統合教育の活性化を図った。現在の担当者(ロンドンオリンピック、車イスマラソン候補者)が体育授業を継続させている。しかし新たな活動や、障害がある生徒への指導やアクティビティ提案に限りがあり、JV継続要請に至った。配属先はパラリンピックを年1回開催、参加者は毎回2000人規模。活動中JVは、通常の体育授業の他、スポーツデイにはダンス、ソフトボールなどを実施している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.体育授業の実施(カウンターパート(C/P)とのチームティーチング、単独授業) 週12コマ-24コマ
- 2.身体に障がいがある生徒が実施できる様々な体操、ゲーム、ダンス等アクティビティの紹介と実践
- 3.簡単なスポーツ用具・施設の点検、メンテナンス
- 4.パラリンピック、校内運動会、組別運動会等のイベントについて、C/Pと共に企画・運営・実践

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

車椅子、バスケットボール、テニスコート、その他各種ボール、ラケットなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

教員 20名(学位、専門学校レベル)

学生(セカンダリー)360名以下、職業訓練生200名以下

カウンターパートは元ロンドンパラリンピック候補選手(車イスマラソン)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（中学校又は高等学校教諭（保健体育））

[学歴]：（大卒）体育 備考：即実践力が必要なため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・障害者スポーツに携わった経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（8-28℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】